



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 ネットイヤーグループ株式会社

コード番号 3622 URL <http://www.netyear.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石黒 不二代

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 播本 孝

TEL 03-6369-0550

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,364	22.6	103	—	104	—	68	—
25年3月期第2四半期	1,928	15.2	△32	—	△31	—	△49	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 71百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	10.28	9.99
25年3月期第2四半期	△7.42	—

(注) 1. 前四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,970	1,909	64.0	281.47
25年3月期	2,455	1,844	74.9	276.10

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,900百万円 25年3月期 1,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.25	3.25
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.25	3.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	14.8	180	26.6	178	23.8	87	△3.1	12.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年10月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社日本技芸 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,750,600 株	25年3月期	6,656,900 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	66 株	25年3月期	66 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,704,695 株	25年3月期2Q	6,656,900 株

(注)当社は、平成25年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和の影響による個人消費や内需の改善を背景に景気回復の動きが見られました。また、当社グループをとりまく事業環境といたしましては、小売企業や消費財メーカー等を中心に実店舗、Webサイト、ソーシャルメディア、ダイレクトメール等、あらゆる顧客接点を連携させることで顧客ロイヤルティの向上、売上の拡大を目指す「オムニチャネル」を構築する動きが強まるなど、企業におけるインターネット技術の活用が一層活発になってきております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、当社創業以来の強みである「ユーザー体験の最適化」を生かし、WEBサイトの設計、ソーシャルメディアの活用コンサルティング、システム開発、データ分析等の受託事業を進捗させてきた他、データ分析サービスおよびソーシャルメディアの領域においてサービスの強化を進め、6月に国内では8社目となるGoogle アナリティクス プレミアム認定リセラーとして、アクセス解析の導入、運用、分析、サイトの最適化などの総合支援サービスを開始するほか、8月にはグループ会社である株式会社トライバルメディアハウスにおいては、Facebookを用いた新しいリサーチ手法として、コミュニティ・パネル型の共創マーケティングプラットフォーム「cocospace (ココスクエア)」の提供を開始いたしました。

また、クラウド技術に対応した開発基盤の強化および自社製品の開発・販売力の強化を目指し、8月に、Google社が提供するGoogle Apps for Business やセールスフォース・ドットコムが提供するforce.com上で動作する、企業向けのカレンダー、ワークフロー、グループ名簿「rakumo」シリーズを開発・販売している株式会社日本技芸を子会社化いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,364百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益は103百万円（前年同期は営業損失32百万円）、経常利益は104百万円（前年同期は経常損失31百万円）となりました。また、法人税等を33百万円計上したこと等から、四半期純利益は68百万円（前年同期は四半期純損失49百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ515百万円増加し、2,970百万円となりました。主な要因は、株式会社日本技芸の新規連結によるのれんの増加325百万円、敷金の増加115百万円等によるものであります。

当第2四半期末の負債は、前連結会計年度末に比べ451百万円増加し、1,061百万円となりました。主な要因は、運転資金借り入れによる長期借入金の増加448百万円等によるものであります。

当第2四半期末の純資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、1,909百万円となりました。主な要因は、四半期純利益68百万円の計上、ストック・オプションの行使による資本金の増加7百万円及び資本剰余金の増加7百万円、前期決算に係る配当金の支払21百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間から、株式会社日本技芸は同社株式を売買により取得したことにより当社の子会社となったため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,051,078	1,088,726
受取手形及び売掛金	1,020,163	1,003,626
仕掛品	53,330	56,190
原材料及び貯蔵品	40	199
繰延税金資産	64,179	63,877
その他	37,121	36,081
流動資産合計	2,225,914	2,248,702
固定資産		
有形固定資産	35,645	29,625
無形固定資産		
のれん	15,666	341,581
その他	9,327	62,712
無形固定資産合計	24,993	404,293
投資その他の資産		
投資有価証券	58,595	60,043
敷金及び保証金	108,402	224,390
繰延税金資産	1,584	1,584
その他	0	2,298
投資その他の資産合計	168,582	288,317
固定資産合計	229,221	722,236
資産合計	2,455,136	2,970,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	233,184	246,799
1年内返済予定の長期借入金	13,342	129,120
未払金	85,969	90,440
未払法人税等	35,344	38,247
賞与引当金	104,266	95,085
役員賞与引当金	21,083	—
受注損失引当金	145	1,708
その他	116,891	128,103
流動負債合計	610,226	729,504
固定負債		
長期借入金	—	332,325
繰延税金負債	61	34
固定負債合計	61	332,359
負債合計	610,288	1,061,864

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	528,206	535,670
資本剰余金	609,272	616,732
利益剰余金	700,356	747,639
自己株式	△23	△23
株主資本合計	1,837,812	1,900,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111	63
その他の包括利益累計額合計	111	63
少数株主持分	6,923	8,993
純資産合計	1,844,847	1,909,075
負債純資産合計	2,455,136	2,970,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,928,263	2,364,690
売上原価	1,568,902	1,873,620
売上総利益	359,361	491,069
販売費及び一般管理費	392,084	387,752
営業利益又は営業損失(△)	△32,723	103,317
営業外収益		
受取利息	463	504
受取賃貸料	240	1,495
その他	1,075	986
営業外収益合計	1,778	2,986
営業外費用		
支払利息	399	959
支払手数料	375	375
その他	—	80
営業外費用合計	774	1,414
経常利益又は経常損失(△)	△31,718	104,889
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△31,718	104,889
法人税、住民税及び事業税	10,571	33,599
法人税等調整額	6,609	302
法人税等合計	17,181	33,901
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48,899	70,988
少数株主利益	484	2,069
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△49,384	68,918

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△48,899	70,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	63
その他の包括利益合計	8	63
四半期包括利益	△48,891	71,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,376	68,981
少数株主に係る四半期包括利益	484	2,069

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。